

ソイルセメント用超遅延剤 ジオリター[®]10

優れた性能と確かな品質でご要望にお応えいたします！

ジオリター 10 は、その使用量を調整することにより数時間から数日間の幅広い範囲にわたりソイルセメントの硬化遅延を容易にコントロールできる一方、長期強度の発現に悪影響を及ぼさない機能を備えた超遅延剤です。

ジオリター 10 は、1995 年の発売以来、土質・地盤領域の各方面においてご愛顧をいただき、数多くの実績を得ることができました。

フローリックは、これまでの実績と培った技術力を活かし、安心できる細かなサービスをご提供いたします。

特 長

- 長時間にわたり遅延効果を発揮します。
- 遅延効果が消滅した後は、良好な強度発現性を示します。
- 遅延効果に加え、分散効果も兼ね備えています。従って、その分散効果によりソイルセメントの粘性が低下し、施工性が向上します。

物 性

主 成 分	オキシカルボン酸塩
外観	黄褐色～褐色の液体
pH	9.0 ～ 11.0
密度 (g / cm ³ 、20℃)	1.14 ～ 1.20

使用量・使用方法

(1) 使用量

対象となる土の種類、固化材の種類、配合、施工環境、必要とする遅延効果などによって異なりますが、ジオリター 10 の標準的な使用量は下表の通りです。但し、過剰に使用した場合、強度の発現に影響を与えることもありますので最適な使用量は試し練りにより決定してください。

対象となる 土の種類	標準的な使用量 (固化材質量×質量%)	
	数時間の遅延	数日間の遅延
砂質土	1 ～ 2	2 ～ 3
シルト	1 ～ 3	2 ～ 6
粘性土	1 ～ 4	3 ～ 7

※ジオリター 10 は、対象土 1m³ に対して、15kg 以下となるようにご使用ください。

(2) 使用方法

- ジオリター 10 は、練混ぜ時に原液のままか、適度な濃度に希釈してご使用ください。
- ジオリター 10 は、練混ぜ水の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水量を補正してください。
- 経日により着色することがありますが、品質などに影響はありません。



適用例

工 種	効 果
基礎工	鋼管ソイルセメント杭、コンクリート杭などの沈設(建込み)時間の確保
地中連続壁工	芯材(H鋼)などの建込み時間の確保
地盤改良工	ソイルセメント改良接合部の一体化
埋め戻し工	粘性低下にともなう施工性の向上

鋼管ソイルセメント杭工法を対象とした試験結果例

配合 (試料土 1m³ あたり)

No	ジオリター 10 使用量 (C × %)	W / C (%)	水 (kg)	高炉セメント B 種 (kg)	ジオリター 10 (kg)	試料土 (kg)
1	無使用	150	450	300	0	1,726
2	1				3	
3	2				6	
4	3				9	
5	4				12	

試験結果

図-1 ベンセン断強さ

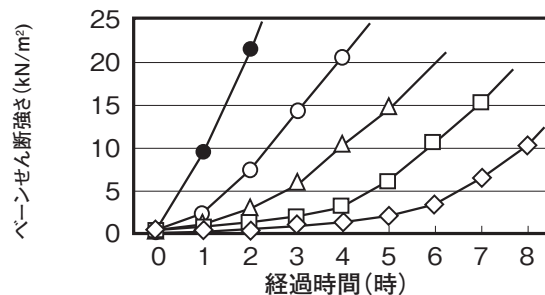
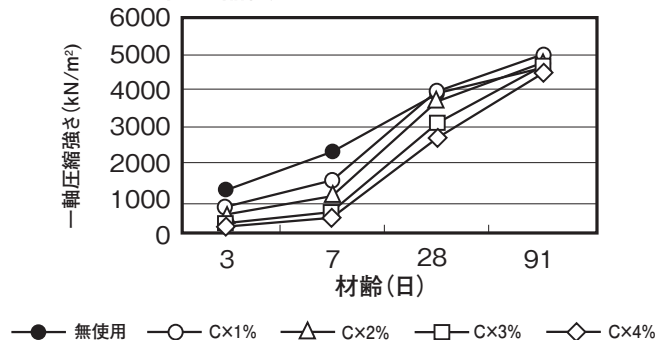


図-2 一軸圧縮強さ



- 1) 固化材 : 高炉セメント B 種
- 2) 試料土 : 砂質粘土 (含水比 = 49.2%、湿潤密度 = 1.726g/cm³)
(粒度組成: 砂分 = 35%、シルト分 = 39%、粘土分 = 26%)
- 3) 練混ぜ水 : 上水道水
- 4) 試験 : ベンセン断強さ試験、一軸圧縮強さ試験



鋼管ソイルセメント杭工法 [HYSC (ハイエスシー)] 沈設風景

取扱い上の注意

- 取扱いにあたっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋などの保護具を着用ください。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに水または石鹸でよく洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合は、清浄な水で洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の診断を受けてください。
- 本品を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に委託してください。
- 詳細は、当社の安全データシート (SDS) をご覧ください。

荷 姿

タンクローリ・1m³コンテナ・20kg 缶